



リビング建材床材
銘木床

ご愛用のしおり

ビルダー様へ：このしおりは必ずお客様にお渡しください。

ご使用前にこのしおりをよくお読みください。又、このしおりは大切に保管してください。

熱や乾燥によるひび割れや目すきを 起こしにくくするために。

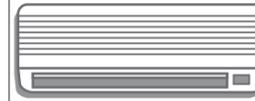
直射日光

サッシまわりなど直射日光が長時間当たりますと、日焼けによる変色やひび割れが生じるおそれがあります。カーテンやブラインドで直射日光が当たらないようにしてください。



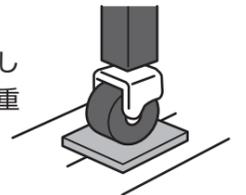
エアコンなど

エアコンや強制排気型の暖房装置などを連続使用する場合は、床材の水分変化により継ぎ目部分のすき間や表面のひび割れが生じますので、加湿器などで湿度を調整してください。望ましい湿度は45~70%です。



ピアノなど

ピアノなどの重量物を置く場合は根太や下地の補強をした上で、脚部にインシュレーターや小さな板などを敷き重量を分散させてください。又、移動させるときは、引きずらないでください。



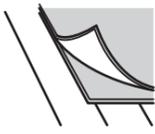
土足

上履用ですので土足での使用はお避けください。



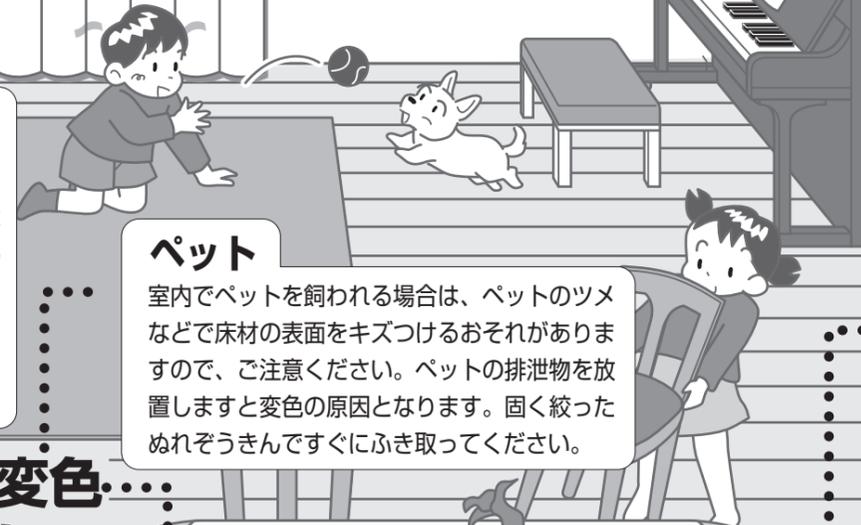
ホットカーペットなど

ホットカーペットや温風ヒーターなどをご使用の際は、目すき・ひび割れなどの原因となりますのでカーペットの下敷きをするなど床表面に熱が伝わらないようにしてください。



ペット

室内でペットを飼われる場合は、ペットのツメなどで床材の表面をキズつけるおそれがありますので、ご注意ください。ペットの排泄物を放置しますと変色の原因となります。固く絞ったぬれぞうきんですぐにふき取ってください。



キズ・へこみ・破損などを防ぐために。

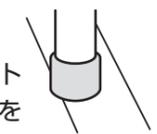
キャスター

キャスター付きいすなどを繰り返しご使用になりますと、床表面をキズつけますからご使用を避けるか、カーペットなどを敷いてください。



いすの足など

いすの足にゴムキャップやフェルトなどをつけると床表面のキズつきを防げます。



大型冷蔵庫など

大型冷蔵庫や温風ヒーターの熱風が床に直接当たらないようにしてください。



水やしょう油、洗剤など

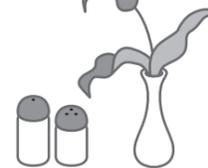
水やしょう油、洗剤などをこぼした場合は、すみやかにふき取ってください。放置すると表面のシミ・くされなどの原因になります。



シミ・フクレ・変色... などを防ぐために。

タバコ

火のついたタバコを落した場合は、すぐに取除いてください。こげ跡がつくと、取れません。



お手入れ方法

日常のお手入れについて

- 日常のお手入れは乾いた布でからぶきしてください。砂粒など硬いごみが付着したままふくと床材の表面をキズつけるおそれがありますので、ご注意ください。
 - 汚れがひどいときは固く絞ったぬれぞうきんでふき取ってください。その後乾いた布でふいてください。
 - シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
 - 上記の方法以外でのお手入れはしないでください。
- ※木質床材は本質的に水気を嫌います。スチームを使ったお手入れや水濡れ、ワックスの塗布量が多いと、フクレやハガレ、変色などの原因になります。



ワックスがけについて

- ワックスがけをする場合は、木床用の樹脂系ワックス(リンレイ：ハイテクフローリングコート)をご使用ください。
- ご使用の際は直接床にまかず、布などにしみ込ませて薄くムラなく塗布してください。
- 気温が低いときにワックスを塗布したり、ワックス塗布面にお湯などをこぼすと、ワックスが白化する場合があります。白化した場合はワックスを除去してください。
- ワックスはくり剤および溶剤(特にシンナーなどのトルエン・アセトン類を含むもの)は使用しないでください。床材を傷める原因となります。
- ワックスの使用方法を誤ると、床材表面に異常を起こす場合がありますので、その他の使用方法については容器記載の使用法をよくお読みください。

ホルムアルデヒドへの配慮をお願いします。

当社では商品から放散される化学物質の削減に努めていますが、日常的に通気や換気をこまめに行ってください。特に、新築住宅やリフォーム直後には十分な換気をお願いします。又、ホルムアルデヒドは高温になると多く放散される性質があります。夏場や長時間密閉した後は、特に気をつけてください。